

# 「就労パスポート」活用セミナーを開催します！

## 日時

令和2年3月4日（水） 14:00～16:00（刈谷）  
令和2年3月25日（水） 10:00～12:00（名古屋）  
令和2年3月25日（水） 14:00～16:00（名古屋）



## 対象

障害のある方の雇用に取り組んでいる（または取り組もうとしている）事業主の方々

## 就労パスポートとは…（詳しくは裏面をご参照ください）

障害のある方々の雇用が年々増加している中、ハローワークと地域の就労支援機関との連携による支援を活用している場合には職場定着率が高くなる傾向にあります。

このため、厚生労働省では、障害のある方が、働く上での自分の特徴やアピールポイント、希望する配慮などを就労支援機関と一緒に整理し、就職や職場定着に向け、職場や支援機関と必要な支援について話し合う際に活用できる情報共有ツール「就労パスポート」を作成しました。

様式、活用ガイドラインは  
厚生労働省ホームページから  
ダウンロード！

厚労省 就労パスポート

検索

## セミナーの内容

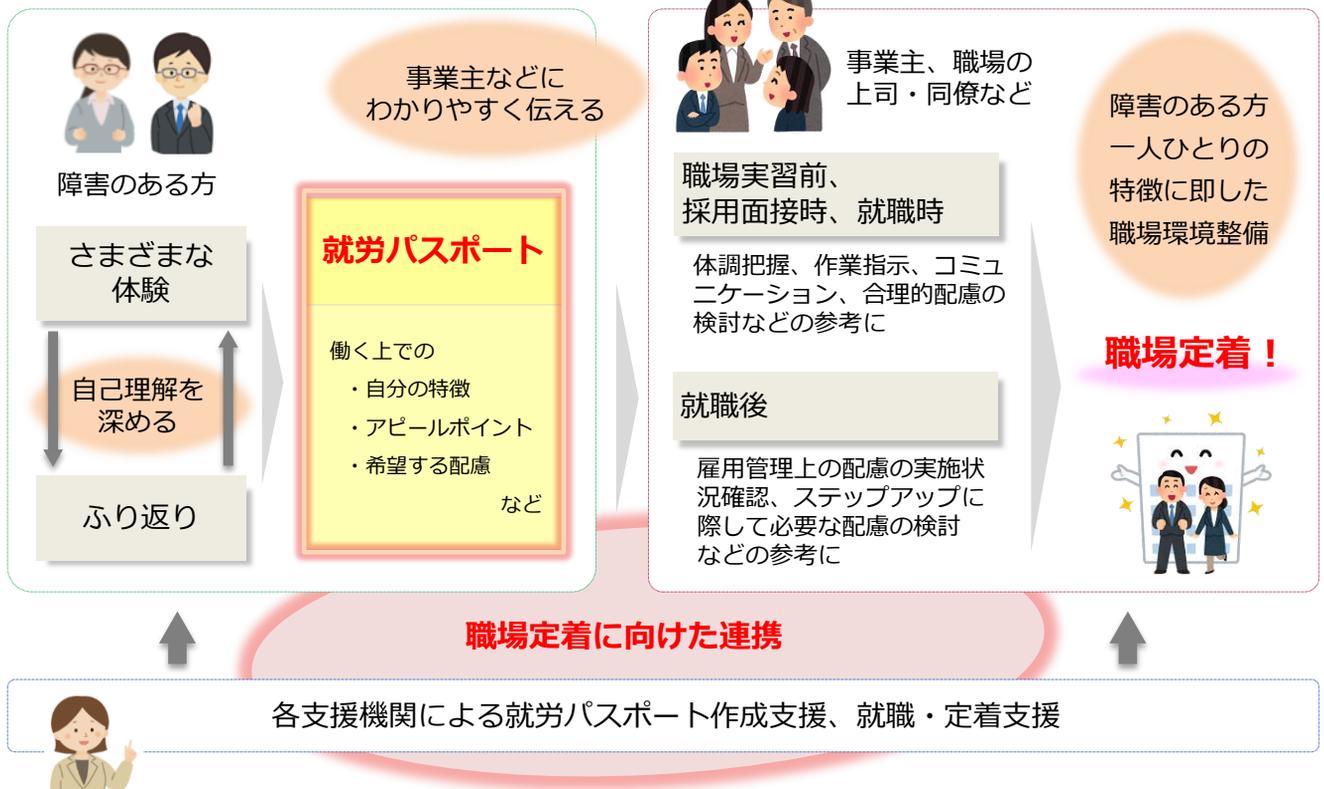
事業主の方々が就労パスポートを活用するメリットや活用方法などに加えて、障害者雇用制度や近年就職数が増加している精神障害（発達障害を含む）のある方の特性や雇用管理上の配慮などについてもご紹介します。

- ① 障害者雇用制度について
- ② 精神障害、発達障害の主な特性と職場での対応方法
- ③ 就労パスポートについて  
- 活用のメリット、利用者の声、活用方法など
- ④ 質疑応答



# 就労パスポートについて

- 様式は、障害のある方が安定して働き続ける上で自己理解を深めることが望まれ、かつ、事業主などに理解してもらうことが望まれる項目（希望する配慮、職場環境整備など）で構成されています。



## 利用者の声

### ➤ 障害のある方より

- 支援者と話し合いながら就労パスポートを作成するなかで自分のことが整理でき、自己理解につながりました。自分の特徴と今までよりもうまくつき合いながら働けそうです。
- 採用面接の時や、職場で環境が変わる時（上司の異動時など）に、就労パスポートの内容を伝えることで、自分のことをよりわかってもらいやすくなると思います。

### ➤ 事業主より

- 就労パスポートの記載内容を参照することによって、関係者（障害のある方本人、人事担当者、上司、支援機関）が共通認識をもちながら本人の特徴に応じたかかわり方などについて話し合うことができます。

### ➤ 支援機関より

- 障害のある方本人と一緒に作成することで、本人の状況をより深く理解できました。
- チェック項目が具体的に複数あるので、障害のある方本人、支援機関、事業主と話し合う際に、共通認識をもちやすいです。

## 就労パスポートの利活用にあたって

- 作成・更新した就労パスポートは、障害のある方本人が保管します。また、事業主や支援機関に提供する場合は、提供の範囲は本人の意向によります。
- 就労パスポートは採用選考時の必須提出書類ではありません。
- 事業主や支援機関に対して記載内容を説明する際、基本的には本人が主体となって行いますが、本人が支援機関に説明の支援を依頼することがあります。

送り状不要

愛知労働局 職業対策課 あて

FAX番号 052-220-0572

「就労パスポート」活用セミナー  
参加申込書(兼 参加票)

FAX

申込方法

- ①参加ご希望の会場の「参加」欄に「○」を「出席人数」欄に「人数」をご記入ください。
  - ②事業所名、所在地、連絡先等をご記入ください。
  - ③上記番号あてFAX送付願います。(この「参加票」をご持参のうえ直接ご来場ください。)
- ※申込多数で参加いただけない場合のみご連絡いたします。

①開催地域、日時、会場【令和元年度】

名	刈谷 (駐車場あり)	令和2年3月4日(水) 午後2時～午後4時	200 名	刈谷市若松町2-104 刈谷市総合文化センター小ホール
名	名古屋 (駐車場なし)	令和2年3月25日(水) 午前10時～正午	100 名	名古屋市中区錦2-14-25 ヤマイチビル 10階 第1会議室
名	名古屋 (駐車場なし)	令和2年3月25日(水) 午後2時～午後4時	100 名	名古屋市中区錦2-14-25 ヤマイチビル 10階 第1会議室

②申込事業所情報

法人名／事業所名			
所在地			
電話番号		FAX番号	
ご担当者様連絡先	部署名	( 役職名 )	内線番号